

## 第 3 章

# いのちを支える自殺対策における取組

- 1 基本施策に基づく取組
  - (1) 地域におけるネットワークの強化
  - (2) 自殺対策を支える人材の育成
  - (3) 市民への啓発と周知
  - (4) 生きる力の強化
  - (5) 児童生徒の S O S の出し方に関する教育
- 2 重点施策に基づく取組
  - (1) 勤務・経営対策
  - (2) 若者対策
  - (3) 生活困窮者対策
  - (4) 高齢者対策
- 3 その他の関連施策の取組
- 4 評価指標



# 1 基本施策に基づく取組

自殺対策の基盤の強化として、地域におけるネットワークの強化、自殺対策を支える人材の育成、市民への啓発と周知、生きる力の強化、児童生徒のSOSの出し方に関する教育の5つの施策を基本施策として取り組みます。

## (1) 地域におけるネットワークの強化

民・学・官の連携による自殺対策の強みをこれまで以上に生かし、秋田市自殺対策ネットワーク会議を中心に更なる連携を図るとともに、関係機関等がそれぞれの役割に応じた自殺対策を推進していくための体制を強化します。

◎印は、市以外の行政機関、関係機関、民間団体

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
秋田市自殺対策ネットワーク会議	条例に基づき、民・学・官が連携し自殺対策を総合的に推進します。	健康管理課
秋田市自殺対策ネットワーク会議検討部会	秋田市自殺対策ネットワーク会議の中に、本市の自殺対策の中から特に推進すべき事項に関して検討部会を設け、学識経験者を委員として自殺対策について検討します。	健康管理課
秋田市自殺対策庁内連絡会議	自殺対策に全庁横断的に取り組むため、副市長を委員長とし、関係する部局の次長が委員となり、自殺対策に関する情報交換、調査、検討を行います。	健康管理課
秋田市生きる支援ネットワーク	秋田市の民間団体が、それぞれの活動の長所を活かし緩やかな連携により生きる支援となるネットワークを構築していきます。	◎秋田市生きる支援ネットワーク

## (2) 自殺対策を支える人材の育成

様々な悩みや生活上の困難を抱える市民に対して、早期に気づき、適切な支援へとつなぐ役割を担う人材を育成していくことが大切です。そのため、保健、医療、福祉、教育等の関連機関に従事する方や一般市民に対して、各種研修等の機会を積極的に設けます。

## ア 様々な職種を対象とする研修

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
こころのケア相談セミナー	悩みや困難を抱える人に接する機会のある人を対象に、自殺の危険性の高い人の早期発見と早期対応能力の向上を図るための研修会を開催します。	健康管理課
依存症セミナー	依存症の人に関わる支援者等を対象に、依存症や依存症に関する問題への対応について学ぶ研修会を開催します。	健康管理課
秋田市医師会自殺対策予防研修会・秋田県医師会産業医研修会	会員を対象に、働く人の自殺予防に関する研修会を開催します。	◎一般社団法人秋田市医師会
薬剤師会生涯学習	薬剤師を対象に自殺予防に関する研修会を開催します。	◎秋田県薬剤師会秋田中央支部
秋田いのちの電話相談員養成講座	相談に対応できる電話相談員を養成します。	◎NPO法人秋田いのちの電話
秋田県就労・生活自立サポートセンター相談員スキルアップ研修	相談員の資質向上のために、職業興味検査（アセスメント）や傾聴スキルアップ・電話対応への事例検討会を実施します。	◎NPO法人秋田県就労・生活自立サポートセンター
生きづらさを支える研修会（発達支援研修会）	発達障害等により生きづらさを抱える人への理解と対応能力向上のために、支援者等を対象とした発達障害に関する研修会を開催します。	◎NPO法人セーフティネット秋田つなぎ隊

## イ 市民を対象とする研修

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
傾聴についての普及啓発	高齢者に関わる人を対象に、傾聴について理解を深め実践できるように普及啓発をします。	健康管理課
傾聴ボランティア養成事業	地域の中高齢者が傾聴ボランティアとして高齢者の孤立防止・自殺予防を図るとともに、介護予防、生きがいつくり・地域貢献を促進します。	長寿福祉課
ゲートキーパー養成講座	地域の団体等に呼びかけ、身近な会場等において、ゲートキーパー養成講座を開催します。	◎秋田市生きる支援ネットワーク

## ウ 学校教育・社会教育に関わる人への研修

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
若者の心理に関する研修会	教育関係者等の若者に関わる関係機関の職員等を対象に、思春期・青年期層の心理的特徴や疾病の理解と対応を学ぶ研修会を開催します。	健康管理課

### (3) 市民への啓発と周知

自殺のリスクを抱えた市民が、行政や関係機関等様々な相談窓口を利用し適切な支援を受けることができるように、リーフレット等の作成や、自殺予防街頭キャンペーン等のイベントで広く周知を図ります。

#### ア リーフレット・啓発グッズ等の作成と活用

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
自殺対策についての普及啓発の促進(リーフレット等)	悩みを抱えた人が必要な支援を受けられるよう、自殺対策についての正しい知識の普及と情報提供を行うため、自殺対策リーフレット等を作成し、広く市民に周知します。	健康管理課

#### イ 市民向けイベント・講演会等の開催

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
秋田市自殺対策強化月間	9月と3月を秋田市自殺対策強化月間として設定し、キャンペーン等により広く情報提供や啓発活動を行います。	健康管理課
自殺予防街頭キャンペーン	WHO世界自殺予防デー、国のいのちの日、県のいのちの日等に街頭キャンペーンを行います。	◎秋田ふきのとう県民運動実行委員会 ◎秋田・こころのネットワーク 健康管理課
こころの健康アップ講座	心の健康の保持・増進のための研修会を開催します。	健康管理課

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
こころの出前講座	地域、職域、学校等の要望に応じ、心の健康について知識の普及啓発を行います。	健康管理課
地域健康講話会	心身の健康についての自覚を高め、健康に関する知識の普及啓発のために講話会を開催します。	保健予防課
家族・地域の絆づくり推進事業	人と人とのつながりを深めるため、絆づくりの大切さに関するイベントや講座等をとおして、意識の醸成を図ります。	生活総務課
こころの教室	精神疾患に対して正しい理解を深め、よりよい対応を身につけることができるように教室を開催します。	◎地方独立行政法人市立秋田総合病院
自殺予防対策ミニ講演会	ストレスへの対処法等、自殺予防をテーマにした講演会を開催します。	◎一般社団法人秋田市医師会
自殺予防公開講座	自殺予防を目的とした講演会を開催します。	◎NPO法人秋田いのちの電話
街頭キャンペーン	相談窓口等の情報提供や意識啓発を行います。	◎NPO法人秋田いのちの電話

## ウ メディアを活用した啓発

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
自殺対策についての普及啓発の促進(メディア)	悩みを抱えた人が必要な支援を受けられるよう、広報あきた、ラジオ、テレビ、デジタルサイネージ配信等をとおして自殺対策についての正しい知識の普及と情報提供を行います。	健康管理課

## (4) 生きる力の強化

自殺対策は、生きることの阻害要因を減らし、生きることの促進要因を増やす視点が重要です。そのため、相談事業、孤立を防ぐための居場所づくり、自殺未遂者等への支援、遺された人への支援を関係機関と連携し推進します。

なお、基本施策、重点施策およびその他の関連施策において取り組む全ての相談関連事業について、「～生きる力の強化に関連する相談事業～」と位置づけます。

### ア こころの相談

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
精神保健福祉相談	精神科医が、医療的な観点から心の問題を抱えている本人や関係者等の相談に対応します。	健康管理課
臨床心理士によるこころのケア相談	心の問題を抱えている相談者自身が問題解決できるように支援します。	健康管理課
保健師等によるこころの相談	精神疾患に関する問題を抱えている本人や関係者等の相談および市民の心の健康づくり全般について対応をします。	健康管理課
いのちの電話	誰にも話すことができず、孤独と絶望の中で精神的危機に直面している相談者に対し心の支えになるよう電話相談を行います。	◎NPO法人秋田いのちの電話
いのちの総合相談会	心の悩み、人間関係、家庭問題、法律問題等について、弁護士、司法書士、臨床心理士、産業カウンセラー等の専門家と相談員による相談会を開催します。	◎NPO法人蜘蛛の糸
つなぐ相談事業	生きづらさを抱えている人を対象に相談会を開催し、必要時、同行支援を行い、社会資源につなげていきます。	◎NPO法人セーフティネット秋田つなぎ隊

### ～生きる力の強化に関連する相談事業一覧～

必要に応じ「ア こころの相談」事業へつなぎ、生きる力の強化となるよう取り組みます。

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
市民相談	市民が抱える悩み相談および専門相談(対応者：弁護士、司法書士、税理士、公証人、社会保険労務士、行政書士、人権擁護委員、行政相談委員)を実施し、必要時、適切な相談機関や窓口を紹介します。	市民相談センター

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
消費生活相談	消費生活相談員による消費生活相談、多重債務相談を実施します。	市民相談センター
民生委員活動推進事業	民生委員・児童委員が、地域において住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行えるよう支援します。	福祉総務課地域福祉推進室
自立相談支援事業	経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある人を対象に、相談支援員や就労支援員が相談対応し、自立支援を行います。	福祉総務課
生活困窮者への就労相談	保護課窓口で秋田公共職業安定所職員1名が常駐し、生活保護受給者や生活困窮者に対し就職相談に応じ自立支援を行います。	保護第一課 保護第二課 福祉総務課 ◎秋田公共職業安定所
地域包括支援センター運営事業	地域包括支援センターは、介護予防ケアマネジメント、総合相談支援、権利擁護、認知症対策等の包括的支援事業等を一体的に実施することにより、地域で暮らす高齢者等を介護、福祉、保健、医療等様々な面から総合的に支えます。	長寿福祉課
健康相談	様々な健康に関する相談に、保健師、栄養士、歯科衛生士が応じます。	保健予防課 健康管理課
いじめ・不登校等教育問題相談	児童生徒、保護者を対象に、いじめや不登校等の教育問題の相談に対応します。	学校教育課
妊娠期からの相談支援事業（秋田市版ネウボラ）	妊娠届や転入時に母子保健コーディネーター（助産師）が妊婦と面接を行い、妊娠期から子育て期までの総合的な相談支援を、関係機関と連携しながら切れ目なく実施します。	子ども健康課
利用者支援事業	子育てナビゲーター（保育士等）が子育て家庭の総合相談窓口となり、保護者が、地域の子育て支援事業等から必要なサービスを選択し利用できるように情報提供や仲介等を行います。	子ども未来センター
子育てと女性の悩み相談	専門の相談員が、子育て全般、女性の悩みについて、電話相談、面接相談等を行います。	子ども未来センター
少年相談活動	少年指導委員の街頭巡回等により非行防止と健全育成に努めます。また、少年に関わる様々な悩みや心配ごとについて電話相談や面接相談で対応します。	子ども未来センター内 少年指導センター



事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
中小企業診断士による経営相談会の実施	経営に関する悩みや困りごと、あるいは創業や事業拡大に関する相談等に、中小企業診断士チームがアドバイスします。	商工貿易振興課
経営改善普及事業	小規模企業の経営や技術の改善発達を図るため、経営指導員等が、金融・税務・経営・労務等の相談や指導を行います。	◎秋田商工会議所 ◎河辺雄和商工会
金融等特別相談会	関係機関と連携し、経営上の融資相談、財務改善、新規事業、販路拡大、労務相談、事業承継、事業再生相談等について相談会を開催します。	◎秋田商工会議所 ◎河辺雄和商工会
経営安定特別相談事業	金融・法律・税務・経営・労務・創業・事業承継等、経営に関する様々な悩みに商工調停士が無料で相談に応じます。	◎秋田商工会議所 ◎河辺雄和商工会
中小企業再生支援協議会事業	中小企業の事業再生について、専門家が相談に応じます。	◎秋田商工会議所
蜘蛛の糸面談相談業務	常設の相談室において、中小企業経営者と経済問題の相談に応じます。	◎NPO法人蜘蛛の糸
総合労働相談所	社会保険労務士が、人事労務管理のエキスパートとして独自の専門性を生かし労務問題全般に関する相談にアドバイスします。	◎秋田県社会保険労務士会
ふれあい福祉相談センター	秋田市社会福祉協議会内のふれあい福祉相談センターにおいて、心の健康等を含めた様々な相談に対応します。	◎秋田市社会福祉協議会
まちかど相談薬局	各薬局において、「眠れていますか」等の声かけをしたり、個々の相談に対応します。	◎秋田県薬剤師会秋田中央支部
暮らしとこころの総合相談会	年2回、解雇や賃金未払い等の労働問題、生活保護、多重債務等の生活問題に弁護士が無料で面接相談を行います。	◎秋田弁護士会
多重債務無料相談	サラ金やクレジットなどの多重債務の相談を無料で行います。	◎秋田弁護士会

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
司法書士総合相談センター	借金問題や相続等の法律や登記について、無料で面接相談や電話相談を行います。	◎秋田県司法書士会
高校生のためのいのちを支える事業	人間関係等で悩みを抱える若者を対象に、会員制交流サイト(SNS)による相談窓口を開設し相談に応じます。	◎NPO法人蜘蛛の糸
心といのちの相談会	39歳以下の若年層を対象に、心の悩み、就職問題、人間関係・生き方、家庭問題等について専門相談員による相談会を開催します。	◎NPO法人秋田県就労・生活自立サポートセンター
心といのちのホットライン	39歳以下の若年層を対象に、心の悩みや就職問題、人間関係・生き方、家庭問題等について専門相談員が電話対応します。	◎NPO法人秋田県就労・生活自立サポートセンター
若者向け無料相談会	不登校や引きこもりの若年者とその家族を対象に、相談会を開催します。	◎NPO目的のある旅

## イ 居場所づくり活動

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
若者の語り場	39歳以下の人を対象に、特に決まったテーマは設けず、話したいことを話してもらう場をつくります。	◎NPO目的のある旅
対人援助職の語り場	39歳以下で、対人関係ストレスが高い対人援助職や教育関係者を対象に自由に語らう場をつくります。	◎NPO目的のある旅
コミュニティスペースつなぎ場	ひきこもり等生きづらさを抱えている人が集う場の提供を行い、社会参加ができるように促していきます。	◎NPO法人セーフティネット秋田つなぎ隊

## ウ 自殺未遂者等への支援

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
「自損患者診療状況シート」の活用	救急隊員、救急担当医、精神科医等が、「自損患者診療状況シート」を活用し、自損行為により救急医療機関の救急外来を受診した患者を精神科医療へ適切につなぎます。	健康管理課

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
救急医療機関からのケース紹介	自損行為により救急医療機関の救急外来を受診後、精神科医療につながった患者について、保健所で連絡を受け、関係機関と連携しながら一定期間支援を行います。	健康管理課 ◎救急医療機関
「支援対象事案情報提供書」の活用	自殺企図の再発防止のため、警察署から保健所への「支援対象事案情報提供書」を基に、双方で情報共有し、適切な支援に結びつくように連携を図ります。	◎各警察署 健康管理課
救急事例調査研究ワーキンググループ	自損行為者の現状を明らかにするため「救急事例調査研究ワーキンググループ自殺対策調査研究班」を中心として、救急出動における自損行為の実態（日時、場所、年齢、性別、既往歴、自損行為の種別等）についてデータを収集し、検討資料として、関係機関へ提供します。	消防本部救急課

## エ 遺された人への支援

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
遺族等への情報提供	パンフレット等により、遺族等が必要とする情報の提供を行います。	健康管理課
グリーフケアリーフレットの作成・配布	遺族ケア啓発活動のため、グリーフケアのリーフレットを作成し配布します。	◎秋田グリーフケア研究会
遺族へのグリーフケアと自死予防教育イベント	講話・コンサート・活動案内をとおして、遺族ケアと自死予防教育への啓発を行います。	◎秋田グリーフケア研究会
大切な人を喪った方々の「集い」と「個人ケア」	遺族のピアカウンセリングと個人カウンセリングを行います。	◎秋田グリーフケア研究会
「自死者の法要と遺族の集い」への協力	亡き人への法要と遺族の集い開催における支援として、主催者への講義と集いのコーディネートを行います。	◎秋田グリーフケア研究会
遺族支援者による研修会と事例報告会・検討会	遺族支援者による研修会と事例報告会や検討会を行います。	◎秋田グリーフケア研究会

## (5) 児童生徒のSOSの出し方に関する教育

危機に直面したときの実践的なSOSの出し方と、つらいときや苦しいときは助けを求めても良いことを学ぶ教育を推進します。

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
児童生徒のSOSの出し方に関する教室	児童生徒を対象に、困難な事態や強い心理的負担を受けた場合等における対処の仕方を身につけるための教育を実施します。	学校教育課 健康管理課
スクールカウンセラーの配置	児童生徒や保護者の悩み等に対し、スクールカウンセラーを活用し、教育相談体制の充実を図ります。	学校教育課
いじめ・不登校等教育問題相談	児童生徒、保護者を対象に、いじめや不登校等の教育問題の相談に対応します。	学校教育課
いじめ防止対策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いじめ防止対策リーフレット」を作成し、全小中高等学校の保護者に配布します。</li> <li>・秋田市いじめ対策委員会を開催し、公正かつ客観的な立場から意見を求めるとともに、解決が困難な事案が発生した場合は、独自の調査や当事者間の調整を行います。</li> <li>・秋田市いじめ問題対策連絡協議会を開催し、関係機関の連携強化を図ります。</li> <li>・秋田市PTA連合会と連携し、いじめ防止に向けた講演会を開催し、啓発を図ります。</li> <li>・いじめ防止・対応等の研修会を実施し、具体的な対応のあり方等について共通理解を図ります。</li> <li>・不安や悩みに関するアンケート等を全小中学校で実施し、問題の早期発見に努めます。</li> <li>・いじめ問題の発生に際して指導主事やカウンセラーを派遣し、解決を図ります。</li> </ul>	学校教育課
命の大切さを題材とした授業の実践	全小中学校において、道徳科や特別活動、総合的な学習の時間に「命の大切さ」を題材とした授業を行います。	学校教育課
いのちの教育	小中学校と連携し、命を大事にすることや人を思いやる心を育むことを目的として、救急隊員による講話や実習をとおして将来を担う児童生徒が命を助ける行動を学ぶことができるように支援します。	消防本部救急課
思春期講座	小中学校と連携し、思春期の児童が命の大切さを認識し、自他の体と心に対し思いやりのある行動ができるように支援します。	子ども未来センター

## 2 重点施策に基づく取組

本市の実情を踏まえ、特に力を入れるべき施策を重点施策と定め、勤務・経営対策、若者対策、生活困窮者対策、高齢者対策の4つの施策について取り組みます。

### (1) 勤務・経営対策

職場におけるメンタルヘルス対策、安定した雇用・経営のための経営者に対する相談事業、労働者等に対する様々な対策について関係機関と連携を図りながら推進します。

#### ア 職場におけるメンタルヘルス対策の推進

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
自殺対策についての普及啓発の促進（リーフレット等）（再掲）	悩みを抱えた人が必要な支援を受けられるよう、自殺対策についての正しい知識の普及と情報提供を行うため、自殺対策リーフレット等を作成し、広く市民に周知します。	健康管理課
秋田市医師会自殺対策予防研修会・秋田県医師会産業医研修会（再掲）	会員を対象に、働く人の自殺予防に関する研修会を開催します。	◎一般社団法人秋田市医師会

#### イ 経営者に対する相談事業の実施等

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
中小企業診断士による経営相談会	経営に関する悩みや困りごと、あるいは創業や事業拡大に関する相談等に、中小企業診断士チームがアドバイスします。	商工貿易振興課
経営改善普及事業	小規模企業の経営や技術の改善発達を図るため、経営指導員等が、金融・税務・経営・労務等の相談や指導を行います。	◎秋田商工会議所 ◎河辺雄和商工会
金融等特別相談会	関係機関と連携し、経営上の融資相談、財務改善、新規事業、販路拡大、労務相談、事業承継、事業再生相談等について相談会を開催します。	◎秋田商工会議所 ◎河辺雄和商工会
経営安定特別相談事業	金融・法律・税務・経営・労務・創業・事業承継等、経営に関する様々な悩みに商工調停士が無料で相談に応じます。	◎秋田商工会議所 ◎河辺雄和商工会

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
秋田県事業引継ぎ支援センター事業	中小企業の経営者の高齢化、後継者不在問題について、円滑な事業のバトンタッチをサポートし、次世代への経営資源のスムーズな承継ができるよう専門家がアドバイスします。	◎秋田商工会議所
中小企業再生支援協議会事業	中小企業の事業再生について、専門家が相談に応じます。	◎秋田商工会議所
蜘蛛の糸面談相談業務	常設の相談室において、中小企業経営者と経済問題の相談に応じます。	◎NPO法人蜘蛛の糸
いのちの総合相談会(再掲)	心の悩み、人間関係、家庭問題、法律問題等について、弁護士、司法書士、臨床心理士、産業カウンセラー等の専門家と相談員による相談会を開催します。	◎NPO法人蜘蛛の糸

## ウ 労働者等に対する各種事業の実施

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
アンダー40正社員化促進事業	若い世代が結婚し子どもを生み育てていくために、非正規雇用者の正社員化を促進します。	企業立地雇用課
若年者就業支援事業	高校生を対象に早期離職の抑制や職業観を醸成するための就職支援講座を実施します。	企業立地雇用課
フレッシュマン就業継続サポート事業	新卒新入社員を対象に、セミナー、異業種交流会、新入社員を身近なところでサポートするメンター育成講座を開催し、不安や悩みについて横のつながりをもって早期に解消できるようにし、早期離職を抑制します。	企業立地雇用課
秋田公共職業安定所の事業紹介	「しごと・ストレスチェック相談室」等秋田公共職業安定所の事業についてパンフレットの設置等をとおして周知をします。	健康管理課
若者自立支援事業	社会参加に困難を有する若者に対して、職業体験等による就業支援を行います。	子ども総務課
歩くべあきた健康づくり事業	働く世代を対象に、職場の仲間とチームを組み、月毎のチームの平均歩数等の結果を公表することで、仲間と交流しながら生活習慣病予防を推進します。	保健予防課

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
就労支援セミナー	若年者を対象に、就労できず悩んでいる人向けのセミナーを開催します。	◎NPO法人秋田県就労・生活自立サポートセンター
暮らしとこころの総合相談会	年2回、解雇や賃金未払い等の労働問題、生活保護、多重債務等の生活問題に弁護士が無料で面接相談を行います。	◎秋田弁護士会
新規高卒者・中小企業等就職促進セミナー	高校卒業予定者とその保護者、学校関係者に対し、地元中小企業について理解を深める機会を設け、県内就職の促進につなげていきます。	◎秋田商工会議所 ◎秋田公共職業安定所
総合労働相談所	社会保険労務士が、人事労務管理のエキスパートとして独自の専門性を生かし労務問題全般に関する相談にアドバイスします。	◎秋田県社会保険労務士会

## (2) 若者対策

学生、無職者、非正規雇用者、妊産婦、子育て世帯等に対し、若者特有の心理に合った様々な対策を推進します。

### ア 若者の抱えやすい課題に着目した学生・生徒等への支援の充実

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
若者向けパンフレットの作成・配布	悩みを抱えた若者が早期に相談窓口につながるよう、パンフレットを市内の大学、短大、専門学校等の1年生等に配布します。	健康管理課

### イ 情報通信技術を活用した若者へのアウトリーチの強化等

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
高校生のためのいのちを支える事業	人間関係等で悩みを抱える若者を対象に、会員制交流サイト(SNS)による相談窓口を開設し相談に応じます。	◎NPO法人蜘蛛の糸

## ウ 若者自身が身近な相談者になるための取組

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
フレッシュマン就労継続サポート事業(再掲)	新卒新入社員を対象に、セミナー、異業種交流会、新入社員を身近なところでサポートするメンター育成講座を開催し、不安や悩みについて横のつながりをもって早期に解消できるようにし、早期離職を抑制します。	企業立地雇用課
若者の語り場(再掲)	39歳以下の人を対象に、特に決まったテーマは設けず、話したいことを話してもらおう場をつくります。	◎NPO目的のある旅

## エ 社会全体で若者の自殺のリスクを低減させるための取組

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
こんにちは赤ちゃん訪問事業	親の育児不安や育児ストレスを未然に防ぎ、安心して子育てができるよう、生後4か月までの乳児のいる全ての家庭に対して訪問指導を行います。	子ども健康課
妊娠期からの相談支援事業(秋田市版ネウボラ)	妊娠届や転入時に母子保健コーディネーター(助産師)が妊婦と面接を行い、妊娠期から子育て期までの総合的な相談支援を、関係機関と連携しながら切れ目なく実施します。	子ども健康課
利用者支援事業	子育てナビゲーター(保育士等)が子育て家庭の総合相談窓口となり、保護者が、地域の子育て支援事業等から必要なサービスを選択し利用できるように情報提供や仲介等を行います。	子ども未来センター
子育てと女性の悩み相談	専門の相談員が、子育て全般、女性の悩みについて、電話相談、面接相談等を行います。	子ども未来センター
養育支援訪問事業	育児に関して不安や孤立感を抱えたり、食事等の生活環境が不適切な養育状態にある等、養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、支援者がその居宅を訪問し、養育に関する具体的な指導・助言等を行います。	子ども未来センター
ファミリー・サポート・センター運営事業	地域において子育ての援助を行いたい人および援助を受けたい人を組織化し、市民相互の援助活動を行うことにより、地域において子育て機能の充実を図ります。	子ども未来センター
若者の心理に関する研修会(再掲)	教育関係者等の若者に関わる関係機関の職員等を対象に、思春期・青年期層の心理的特徴や疾病の理解と対応を学ぶ研修会を開催します。	健康管理課



事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
若者自立支援事業 (再掲)	社会参加に困難を有する若者に対して、職業体験等による就業支援を行います。	子ども総務課
新規高卒者・中小企業等就職促進セミナー (再掲)	高校卒業予定者とその保護者、学校関係者に対し、地元中小企業について理解を深める機会を設け、県内就職の促進につなげていきます。	◎秋田商工会議所 ◎秋田公共職業安定所
心といのちの相談会	39歳以下の若年層を対象に、心の悩み、就職問題、人間関係・生き方、家庭問題等について専門相談員による相談会を開催します。	◎NPO法人秋田県就労・生活自立サポートセンター
心といのちのホットライン	39歳以下の若年層を対象に、心の悩みや就職問題、人間関係・生き方、家庭問題等について専門相談員が電話対応します。	◎NPO法人秋田県就労・生活自立サポートセンター
就労支援セミナー (再掲)	若年者を対象に、就労できず悩んでいる人向けのセミナーを開催します。	◎NPO法人秋田県就労・生活自立サポートセンター
若者向け無料相談会	不登校や引きこもりの若年者とその家族を対象に、相談会を開催します。	◎NPO目的のある旅
若年層生きる包括支援研修会	生きづらさや困難を抱えた若者を対象に、孤立せず、自然体で生きるためのきっかけづくりを目的とした研修会を開催します。	◎NPO目的のある旅
対人援助職の語り場 (再掲)	39歳以下で、対人関係ストレスが高い対人援助職や教育関係者を対象に自由に語らう場をつくります。	◎NPO目的のある旅

### (3) 生活困窮者対策

生活困窮者は、介護、多重債務、精神疾患等の問題を複合的に抱えていることが多く、社会的に孤立しやすい傾向があります。そのため、必要なサービスにつながるように、相談支援と生活支援との連携を推進します。

## ア 相談支援、人材育成の推進

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
多重債務対策庁内連携事業	潜在的な多重債務者の掘り起こしと早期救済のため、窓口へのPRチラシの配置等をとおして庁内関係課所室と緊密な連携を図っていきます。	市民相談センター
消費生活相談	消費生活相談員による消費生活相談、多重債務相談を実施します。	市民相談センター
自立支援プログラム策定実施推進事業	生活保護受給世帯の自立支援のため専門員を配置し、生活面で多様な問題を抱えるひとり親世帯への指導助言、就労阻外要因を抱えなかなか就労に結びつかない世帯への就労支援、ひきこもり本人への日常生活の多様な支援と家族への精神的支援を行います。	保護第一課 保護第二課
生活困窮者への就労相談	保護課窓口には秋田公共職業安定所職員1名が常駐し、生活保護受給者や生活困窮者に対し就職相談に応じ自立支援を行います。	保護第一課 保護第二課 福祉総務課 ◎秋田公共職業安定所
多重債務無料相談	サラ金やクレジット等の多重債務の相談を無料で行います。	◎秋田弁護士会

## イ 居場所づくりや生活支援の充実

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
自立相談支援事業	経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある人を対象に、相談支援員や就労支援員が相談対応し、自立支援を行います。	福祉総務課
住居確保給付金支給事業	仕事を辞めたことにより、住居を失った人や失う恐れのある人に対し、安心して求職活動ができるよう賃貸住宅等の家賃相当分を支給します。	福祉総務課
子どもの学習・生活支援事業	生活困窮世帯の中学生に対して、居場所の提供や学習を支援します。	福祉総務課
家計改善支援事業	生活困窮世帯の家計に関する問題について、必要な情報の提供や、支出の節約に関する助言等を行います。	福祉総務課

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
就労準備支援事業	生活のリズムが崩れている等、就労に向けて準備が必要な人に対して、一般就労に必要な基礎能力の形成に向けた計画的な支援を行います。	福祉総務課
就労訓練事業（中間的就労）	生活困窮者のうち、ただちに一般就労に従事するには準備が不足している場合、その状況に応じた軽微な作業を行えるように就労の機会を提供します。	福祉総務課
市民小口資金貸付事業	低所得者世帯及び生活困窮者を対象に、一時的な生活資金の貸付を行い、生活の安定を図ります。	福祉総務課地域福祉推進室 ◎秋田市社会福祉協議会
生活保護	高齢や病気などで仕事ができなくなったり、働き手を失ったりして生活に困っている方に、困窮の程度に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立した生活を送ることができるよう支援します。	保護第一課 保護第二課
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	ひとり親家庭および寡婦に対して、高校・大学等の修学資金や就学支度資金等を貸付け、経済的自立と生活意欲の助長を図ります。	子ども総務課
母子生活支援施設	18歳未満の子どもを養育している母子家庭、又はこれに準ずる事情にある母子を保護し、自立を支援します。	子ども総務課
修学一時資金緊急支援金交付事業	大学等に入学する際に、秋田県社会福祉協議会生活福祉資金就学支度費又は母子父子寡婦福祉資金貸付金就学支度資金を借り入れた場合に、給付金を支給します。	福祉総務課
生活福祉資金貸付制度	低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立および生活意欲の助長を促進し、安定した生活を目指します。	◎秋田県社会福祉協議会 ◎秋田市社会福祉協議会
緊急食支援	市民小口資金貸付事業等へ該当しなかった人や制度申請中の人で、その日の食事のままならない場合食料品を支給します。また、専門相談窓口一覧の配布を行い「夜眠れていますか」と声かけし睡眠状況を確認します。	◎秋田市社会福祉協議会
暮らしとこころの総合相談会(再掲)	年2回、解雇や賃金未払い等の労働問題、生活保護、多重債務等の生活問題に弁護士が無料で面接相談を行います。	◎秋田弁護士会

## (4) 高齢者対策

今後、ますます高齢化率が高くなることが予測され、高齢者世帯、ひとり暮らしの高齢者が増加していることを踏まえ、包括的な支援のため関係機関と連携を図り、要介護者に対する支援、健康不安に対する支援、社会参加の強化、孤独・孤立の予防等の対策を推進します。

### ア 包括的な支援のための連携の推進

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
地域包括支援センター運営事業	地域包括支援センターは、介護予防ケアマネジメント、総合相談支援、権利擁護、認知症対策等の包括的支援事業等を一体的に実施することにより、地域で暮らす高齢者等を介護、福祉、保健、医療等様々な面から総合的に支えます。	長寿福祉課

### イ 地域における要介護者に対する支援

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
訪問型介護予防事業	要支援者等の心身の状況により、通所による介護予防事業等への参加が困難な人を対象に、保健師等が訪問して必要な相談・指導を行います。	長寿福祉課
介護サービス給付事業	要介護認定された高齢者に対し、介護保険サービスの利用をとおして介護の負担の軽減を図り、高齢者やその家族を社会全体で支えます。	介護保険課

### ウ 高齢者の健康不安に対する支援

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
はつらつくらぶ事業	65歳以上の高齢者を対象に、介護予防の基礎的な知識の普及・啓発を行うとともに、高齢者が心身の状態の悪化を予防するため、体力づくりとその習慣化を図ります。	長寿福祉課
歩くべあきた高齢者健康づくり事業	65歳以上の高齢者を対象に、仲間とチームを組み、月毎のチームの平均歩数の結果を公表することで、仲間と交流しながら体力の維持と介護予防につなげます。	保健予防課

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
介護予防健康相談教育事業	介護予防に関する正しい知識の普及・啓発のため、健康教育、健康相談、栄養改善学級、歯科健康講話会、体力づくり教室、いいあんべえ体操普及啓発事業を行います。	保健予防課

## エ 社会参加の強化と孤独・孤立の予防

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
秋田市シルバー人材センター	健康で、働く意欲のある高齢者に対し、そのライフスタイルに合わせた業務を提供するとともに、ボランティア活動等のさまざまな社会参加をとおして、生きがいづくり、仲間づくり、健康増進を図ります。	◎一般社団法人秋田市シルバー人材センター 企業立地雇用課
介護支援ボランティア制度事業	高齢者が介護施設等で行ったボランティア活動の実績に応じてポイントを付与し、1年間の活動終了後、ポイントに応じた交付金を交付し、高齢者の健康増進や介護予防、社会参加や地域貢献をとおした生きがいづくりを促進します。	長寿福祉課
傾聴ボランティア養成事業（再掲）	地域の中高齢者が傾聴ボランティアとして高齢者の孤立防止・自殺予防を図るとともに、介護予防、生きがいづくり・地域貢献を促進します。	長寿福祉課
傾聴についての普及啓発（再掲）	高齢者に関わる人を対象に、傾聴について理解を深め実践できるように普及啓発をします。	健康管理課
地域サロン事業	地域において高齢者が町内会館等を集い、趣味活動やおしゃべり等をする場を提供し、閉じこもりや日頃の悩み等を話すきっかけをつくり、地域における孤立化を予防します。	◎秋田市社会福祉協議会 長寿福祉課
地域元気アップ事業	地区社会福祉協議会が、65歳以上の高齢者を対象に軽スポーツ、趣味活動等の健康づくり・生きがいづくりの実施や高齢者等が気軽に集える場づくりをすることで、地域の高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく健康でいきいきとした生活が送れるようにするとともに、地域における孤立化を防ぎます。	◎秋田市社会福祉協議会 長寿福祉課
いきいきサロン事業	65歳以上の高齢者を対象に軽スポーツ教室、健康教室を行うことで、地域の高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく健康でいきいきとした生活が送れるようにするとともに、地域における孤立化を防ぎます。	長寿福祉課 ◎秋田市社会福祉協議会

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
「食」の自立支援事業	食事の調理が困難なおおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等の居宅を訪問して、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、安否確認を行い自立した生活を促します。	長寿福祉課
緊急通報システム事業	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に緊急通報装置を貸与し、急病や災害等の緊急時に、迅速かつ適切な対応を図り、日常生活の安全確保や精神的な不安を解消します。	長寿福祉課
救急医療情報キット事業	ひとり暮らし高齢者等へ安心キットを配布し、緊急時に救急隊員等が、本人の身体状況、かかりつけ医等の情報をすみやかに把握し、迅速な対応ができることにより、安心した暮らしを支援します。また、見守りネットワーク事業と連携を図り、孤立化の予防を図ります。	◎秋田市社会福祉協議会
見守りネットワーク事業	福祉協力員、民生委員・児童委員等が、見守りの必要なひとり暮らしの高齢者等を対象に、友愛訪問や声かけ運動をします。	◎秋田市社会福祉協議会

### 3 その他の関連施策の取組

基本施策、重点施策以外の関連事業について、生きることの包括的な支援として社会全体の自殺リスクの低下につながるよう取り組みます。

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
健康相談	様々な健康に関する相談に、保健師、栄養士、歯科衛生士が応じます。	保健予防課 健康管理課
仲間づくり支援事業	自殺予防と心の健康づくりに関する理解を深め、さらに地域の交流を図ることを目的として、市民が主体となって実施する健康づくり活動を支援します。	健康管理課 保健予防課
地域保健推進員活動支援事業	市民の疾病予防および健康増進のため、地域保健推進員が主体的に地域に根ざした健康づくり活動を推進します。	保健予防課 ◎各地域保健推進員
がん患者医療用ウィッグ等購入費助成事業	がん治療に伴う脱毛時に使用する医療用ウィッグおよび乳房補正具の購入時の負担を軽減することで、医療用ウィッグ等の装着を進め、がん患者の社会参加の促進と療養生活の質の向上を図ります。	保健予防課
民生委員活動推進事業	民生委員・児童委員が、地域において住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行えるよう支援します。	福祉総務課地域福祉推進室
市民相談	市民が抱える悩み相談および専門相談(対応者：弁護士、司法書士、税理士、公証人、社会保険労務士、行政書士、人権擁護委員、行政相談委員)を実施し、必要時、適切な相談機関や窓口を紹介します。	市民相談センター
放課後子ども教室推進事業	児童館・児童センター・児童室を利用する児童を指導・管理する児童厚生員兼教育活動推進員を配置し、放課後の子どもたちに、様々な遊びや交流の機会を提供しながら、安全・安心で健やかな居場所づくりを進めます。	子ども育成課
少年相談活動	少年指導委員の街頭巡回等により非行防止と健全育成に努めます。また、少年に関わる様々な悩みや心配ごとについて電話相談や面接相談で対応します。	子ども未来センター内 少年指導センター
中小企業金融対策事業	中小企業の経営基盤の強化を図るため、金融機関に融資原資を預託し、保証協会の信用保証付の長期・低利な融資あっせんを行い、経営安定化と健全な発展を支援します。	商工貿易振興課

事業名	事業概要	担当課名・関係機関名
中小企業融資あっせん事業	新規設備投資事業や市が特定する工業団地等の用地を取得する中小企業者（製造業、製造小売業等）を対象に、長期低利な融資あっせんおよび利子補給を行うことにより、設備投資を促進し、雇用の維持・創出につなげていきます。	商工貿易振興課
ふれあい福祉相談センター	秋田市社会福祉協議会内のふれあい福祉相談センターにおいて、心の健康等を含めた様々な相談に対応します。	◎秋田市社会福祉協議会
ふれあいさん派遣事業	病気やけが等で一時的に家事等の日常生活ができず、手伝ってくれる人がいない世帯へ「ふれあいさん」を派遣します。また、産後の体調がおもわしくない母親への支援として家事や沐浴なども行います。	◎秋田市社会福祉協議会
司法書士総合相談センター	借金問題や相続等の法律や登記について、無料で面接相談や電話相談を行います。	◎秋田県司法書士会
まちかど相談薬局	各薬局において、「眠れていますか」等の声かけをしたり、個々の相談に対応します。	◎秋田県薬剤師会秋田中央支部
睡眠薬、農薬等の管理徹底	睡眠薬の処方の際に残薬の確認等を行い、大量に所持しないように確認すること、大量の農薬やかぜ薬を販売しないことについて、各薬局へ徹底周知し対応します。	◎秋田県薬剤師会秋田中央支部



## 4 評価指標

自殺対策の取組事業の実績を毎年度把握し評価をすることで、計画の適切な進行管理を行います。また、基本施策の取組については、評価指標を設定し、確実に自殺対策を進めます。

### (1) 地域におけるネットワークの強化

評価指標	現状値 (平成29年度)	目標値 (平成34年度)
秋田市自殺対策ネットワーク会議の開催回数	年2回	年2回
秋田市自殺対策ネットワーク会議検討部会の開催回数	年4回	年5回

### (2) 自殺対策を支える人材の育成

評価指標	現状値 (平成29年度)	目標値 (平成34年度)
人材育成に関する研修会の修了者数	725人	3,000人(延べ人数)

\* 研修会は、P27～P29に掲載している(2)ア、イ、ウの取組事業  
\* 目標値は、平成31年度から平成34年度までの延べ人数

### (3) 市民への啓発と周知

評価指標	現状値 (平成28年度)	目標値 (平成33年度)
「秋田市自殺対策強化月間」を聞いたことがある人の割合	データなし	35%以上
「ゲートキーパー」という言葉を聞いたことがある人の割合	データなし	20%以上
相談窓口を知っている人の割合	35.8%	50%以上

\* (3) 市民への啓発と周知は、秋田市「市民健康意識調査」で把握

### (4) 生きる力の強化

評価指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成34年度)
生きる力の強化に関連する相談事業数	28事業	40事業

\* P31～P34に掲載している「～生きる力の強化に関連する相談事業一覧～」

### (5) 児童生徒のSOSの出し方に関する教育

評価指標	現状値 (平成30年度)	目標値 (平成34年度)
児童生徒のSOSの出し方に関する教室	準備中	実施

\* 実施体制を整え、新規事業として取り組んでいく

